

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2022年2月15日(火)
株式会社GA technologies

最重視される住まいの条件、1位「間取り」、2位「駅からの距離」、3位「静かさ」 生活の変化や過去の経験がこだわり条件に影響

引越しにおける住まいのこだわりに関する意識調査（OHEYAGO調べ）

株式会社GA technologies [GAテクノロジーズ]（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員 CEO：樋口 龍、証券コード：3491、以下「当社」）のグループ会社である、テクノロジーで不動産の賃貸取引をなめらかにするイタンジ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：野口 真平）は、スマートフォン上でお部屋探し、内見予約、入居申込みまでが完結する、セルフ内見型賃貸サイト「OHEYAGO（オヘヤゴ）」（<https://oheyago.jp/>）のTwitterアカウントのフォロワー1,029人に対し実施した、引越しにおける住まいのこだわりに関する意識調査の結果を発表します。

【調査結果サマリー】

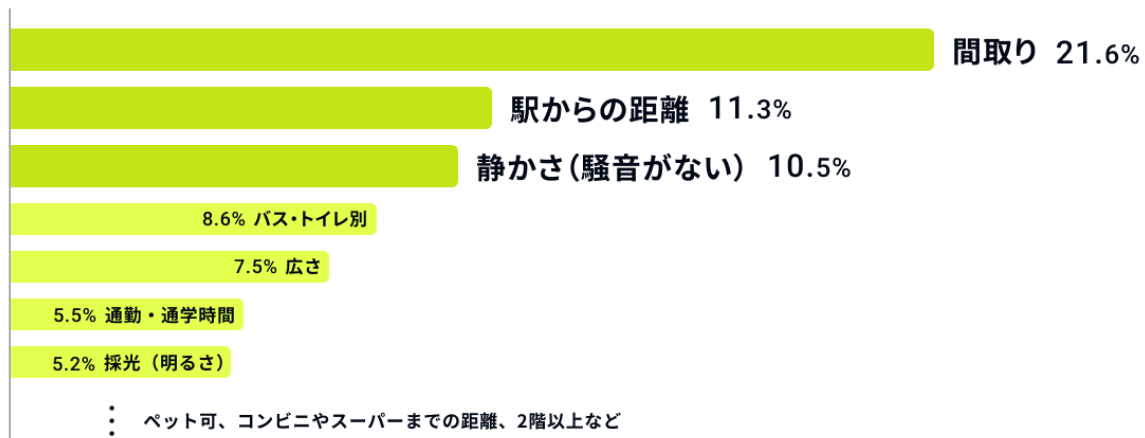
- ・最も重要な住まいのこだわり条件は、1位「間取り」、2位「駅からの距離」、3位「静かさ」（家賃以外）
- ・転居後に実はそれほど重要ではなかったと思う条件、「該当なし」以外で最も多かったのは「築年数」と、「建物の外観」
- ・引越して面倒だと感じたのは「住民票や免許証、銀行などの住所変更」、「引越しの荷造り」、「ガス、電気、水道などの解約・契約手続き」

1. 引越しする際に最も重要視する住まいの条件

引越しにおける住まいのこだわりにおいて「家賃」以外で最も重要視する住まいの条件を質問したところ、最も多い回答は「間取り」で21.6%、次いで「駅からの距離」が11.3%、「静かさ」の10.5%でした。

引越し回数が多いほど「間取り」と回答した人が多い結果となりました。その理由は「家族と生活リズムが違うから」や「在宅勤務のため仕事部屋が欲しい」など、近年のテレワーク普及による、在宅時間の増加が影響しているケースがありました。また、「静かさ」を選んだ人のうち、7割以上が2回以上の引越し経験者で、過去の「騒音によるストレス」や「騒音トラブル」などの理由が目立ちました。

Q 引越しする際に最も重要視する住まいの条件は？



(2022年OHEYAGO調べ 回答者数 = 1,029)

OHEYAGO
オヘヤゴ

本リリースに関する問い合わせ先

株式会社GA technologies（広報担当：関口・藤堂）Tel：080-9208-7106 Mail：pr@ga-tech.co.jp

2. 引越しする際に重要視する住まいの条件ランキング

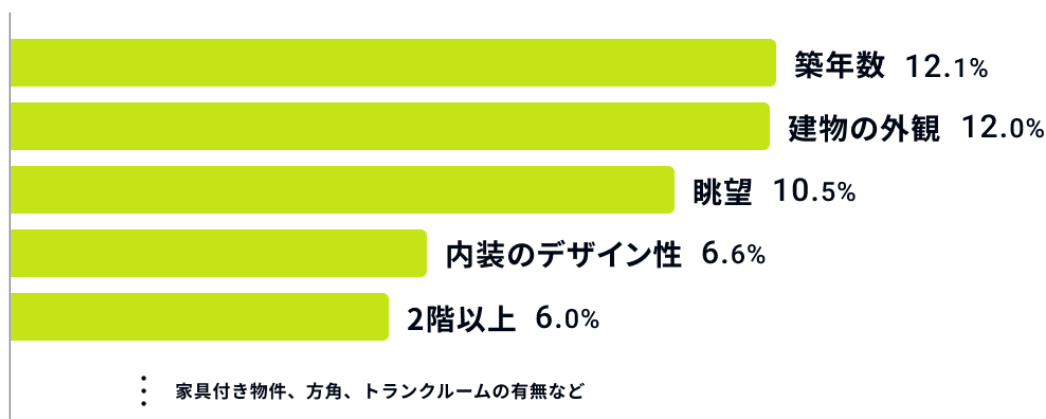
「家賃」以外で重要視する住まいの条件を5つ質問したところ、最も多い回答は「間取り」で68%、次いで「広さ」が43.5%、「バス・トイレ別」が42.1%、「駅からの距離」が37.5%、「築年数」が36.2%でした。また、最も少なかった回答は「景観」で1%で、外的な条件よりも、生活行動にかかる条件がより多く選ばれる結果となりました。

1位	「間取り」	68%
2位	「広さ」	43.5%
3位	「バス・トイレ別」	42.1%
4位	「駅からの距離」	37.5%
5位	「築年数」	36.2%
6位	「採光」	31.4%
7位	「通勤・通学時間」	21.4%

3. 引越し後に、実はそれほど重要ではなかったと思う住まいの条件

引越し前はこだわっていたけれど、引越した後に実はそれほど重要ではなかったと思う「家賃」以外の住まいの条件を質問したところ、「該当なし」以外で最も多かったのは「築年数」の12.1%と、「建物の外観」の12%で、ほぼ同数でした。

Q 引越し後に、重要ではなかったと思う住まいの条件は？



※該当なしの44%を除く

(2022年OHEYAGO調べ 回答者数 = 1,029, 複数回答)

OHEYAGO
オヘヤゴ

4. 引越しの際に面倒だと感じたこと

引越しの際に面倒だと感じたことを質問したところ、「住民票や免許証、銀行などの住所変更」が62.3%、「引越しの荷造り」が61.5%、「ガス、電気、水道などの解約・契約手続き」が61.4%とほぼ同数で最多でした。

1位	「住民票や免許証、銀行などの住所変更」	62.3%
2位	「引越しの荷造り」	61.5%
3位	「ガス、電気、水道などの解約・契約手続き」	61.4%
4位	「転居前に不要になった粗大ゴミや家電の処分」	51.4%
5位	「引越しの荷ほどき」	49.1%

◆ 「OHEYAGO (オヘヤゴー)」 とは (<https://oheyago.jp/>)

OHEYAGOは、①来店不要、②おとり物件(※1)なし、③リーズナブルなサービス(※2)等の特徴とするセルフ内見型賃貸サイトです。最短30分前からの事前予約により自身のペースで気軽に希望物件を内見することができ、物件探しから入居申し込み、契約までの一連の手続きがスマートフォン1つで可能です。また、22年5月までに施行予定である改正宅地建物取引業法における、不動産取引の完全オンライン化を前に、IT重説の利用率が50%に上る(※3)など、新しい生活様式に対応した賃貸取引の変革を推進しています。



(※1) おとり物件とは、「存在しない物件」「存在するが、取引対象にならない、あるいは取引の意思がない物件」などの広告宣伝を指します。一般的な不動産賃貸取引の仕組みでは、仲介会社は管理会社が更新する物件情報を確認しながら手作業で賃貸サイトに物件広告を掲載するため、「手作業での情報更新が追いつかず、募集が終了した物件の消し忘れ」や「集客のために募集終了物件が広告のような役割で掲載されたまま」といったことが起こっているのが現状です。なお、OHEYAGO上に掲載されている一部物件については、当該情報更新までのタイムラグにより、募集終了となっている場合があります。

(※2) 運営にかかる業務をテクノロジーで効率化しコスト削減することで、お客様へのサービス還元に努めております。仲介手数料は0円～、内見はスタッフの同行なしでお部屋に直行またはビデオ通話によるオンラインでの内見、申し込み・契約手続きはWebで行えるため交通費も最小限で済ませることができます。

(※3) 2021年1月時点、OHEYAGOにおける全重説件数および全内見数に占める割合

- ・40秒で分かるOHEYAGO動画 (<https://youtu.be/leolF511Yc>)
- ・「OHEYAGO」Twitterアカウント (<https://twitter.com/OHEYAGO>)
- ・人と暮らしを見つめるライフカルチャーマガジン「OHEYAGO Journey」 (<https://journey.oheyago.jp/>)
- ・「OHEYAGO」iOS版アプリ ダウンロードリンク

<https://apps.apple.com/jp/app/%E3%81%8A%E9%83%A8%E5%B1%8B%E6%8E%A2%E3%81%97%E3%81%AFoheyago-%E3%82%AA%E3%83%98%E3%83%A4%E3%82%B4%E3%83%BC-%E8%B3%83%E8%B2%B8%E7%89%A9%E4%BB%B6%E6%A4%9C%E7%B4%A2/id1561076788>

◆ 調査概要

調査期間：2021年12月6日（月）～2021年12月19日（日）

有効回答数：1,029

調査対象：OHEYAGO Twitterアカウントのフォロワー

調査手法：インターネット調査（Q1：単数回答式、Q2：制限回答式、Q3～Q4：複数回答式）

参考過去リリース https://www.itandi.co.jp/press_releases/35

なお、本件が当社の業績に与える影響は軽微です。

◆ イタンジ 概要

社名：イタンジ株式会社

代表者：代表取締役 野口 真平

URL：<https://www.itandi.co.jp/>

本社：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー 40 F

設立：2012年6月

資本金：3,600万円

事業内容：

- ・リアルタイム不動産業者間サイト「ITANDI BB（イタンジビービー）」の開発、運営
- ・不動産賃貸業務のDXサービス群「ITANDI BB+（イタンジビービー プラス）」の開発、運営
- ・セルフ内見型お部屋探しサイト「OHEYAGO（オヘヤゴー）」の開発、運営

本リリースに関する問い合わせ先

株式会社GA technologies（広報担当：関口・藤堂）Tel：080-9208-7106 Mail：pr@ga-tech.co.jp

◆ GAテクノロジーズ 概要

社名：株式会社GA technologies

代表者：代表取締役社長執行役員 CEO 樋口 龍

URL：<https://www.ga-tech.co.jp/>

本社：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー40F

設立：2013年3月

資本金：72億2057万4649円（2022年1月末時点）

事業内容：

- ・オンライン不動産取引マーケットプレイス「RENOSY」の開発・運営
- ・SaaS型のBtoB PropTechプロダクトの開発

主なグループ会社：イタンジ株式会社、株式会社Modern Standard、株式会社神居秒算など他6社